

株式会社 フェリシモ

「ともにしあわせになるしあわせ」

事業活動を通じてしあわせな社会を創造する。それは、単に良い商品を案内することや、より高次のサービスを提供することだけでは充分ではありません。お客さまおひとりおひとりがしあわせ共創の担い手となること。人をしあわせにする、人としあわせになる。自然と、社会とともにしあわせになる。その経験価値こそがしあわせの本質であると考えています。



FELISSIMO

会社概要

- 代表者 ● 代表取締役社長 矢崎 和彦
- 本社所在地 ● 神戸市中央区
- 事業内容 ● ダイレクトマーケティング事業
- 従業員数 ● 870名 うち障害者数18名
- ホームページ ● <http://www.felissimo.co.jp/company/>

障害者雇用について人事担当者にインタビュー

障害者雇用推進のきっかけ・経緯は？



インタビューを受ける総務部担当者
中西さん(左)、村中さん(中)、町田さん(右)

推進のきっかけは、1990年代に本社を神戸市中央区へ移転したことです。上場を目指していた弊社は、本社移転のあと、各地に分散していた物流・情報発信の拠点も神戸市須磨区(現エスパス フェリシモ)に集約していきました。以前から障害者の方を雇用していましたが、この時期に「障害者雇用は企業の社会的責任」と捉え直し、社内方針や制度を徐々に整備していきました。

採用はどのように？

エスパス フェリシモの近くには青陽須磨支援高等学校をはじめ、いくつかの障害者支援施設があります。そのため職場見学会などを通じて交流を持つようになり、多くの方をご紹介いただいています。その他、ハローワークからの斡旋や合同就職説明会などを利用することもあります。

採用された方はどのような職種に就かれていますか？

本社がある中央区で働く方もいますが、多くはエスパス フェリシモ内で作業されています。具体的には注文伝票の発行、商品のピックアップ、梱包作業です。事前の面談や職場体験を通して、訓練学校で学んできたこと、本人の希望や得意分野に応じて配属を決めています。現場の受け入れ状況にもよりますが、いくつかの業務をローテーションで回る方もいれば、一つの作業に特化してもらう方もいます。



仕事の様子

障害者雇用で感じたこと、今後の課題は？

個人差はあるのですが、障害者の方は得意分野において優れた能力を発揮すると思います。ある女性は入社当初、内向的な性格だったためうまく職場になじめるか心配でした。しかし、いざ仕事につくと半年もたたないうちに業務を習得し、今では商品受け入れの検査部門で仕事をしっかりこなすまでに成長してくれました。検査部門は多岐にわたるチェック項目を基に商品の良・不良を判断するため、集中力を長く維持する必要があります。このような健常者の方でも難しい業務で力を発揮してくれるため、頼りにしています。

反対に、障害者の方の安定した長期雇用にはまだ課題があります。体調を崩してしまかなか復帰できないことがありました。また、組織変更による業務の縮小や異動によって希望と異なる業務に就いていただいた際、うまくなじめず、結局、訓練施設で再出発してもらうことになったケースもあります。

雇用管理・サポート体制などで工夫されている事は？

身体障害者の方も多く雇用していますので、施設内はスロープにするなどして段差を極力なくしたり、各職場のリーダーと相談して座った状態で作業できるようにしたり、車椅子用のトイレを設置するなどの体制を取っています。また、もともと女性が多い職場であったことも関係していますが、エスパス フェリシモは「物は動いて、人は動くな」という基本概念のもとで物流システムを構築しています。人が関わる作業を単純化し、商品が必要な時に必要な場所に移動するようにしているため、障害者の方でも働きやすい職場になっていると思います。

ただ、こうした設備面以外では可能な限り健常者と変わらない接し方をするようにしています。部門によっては障害の有無を我々の中でほとんど意識しないこともあります。

その他には、問題を未然に防ぐ取り組みに力を入れています。職場で困ったことや分からない点はすぐリーダーに相談できるよう、普段から見守る体制を取ったり、月に1回産業医の方に来てもらい相談会を開催しています。

最後に、これから障害者雇用に取り組もうとしている企業へのメッセージをお願いします。

障害者雇用を継続していくには無理をしないことが重要だと思います。背伸びをしてしまうと設備の面や仕事の面でも負担となってしまいます。まずは最小限の負担で、できるところから始めてみてはいかがでしょうか。

また、当社に限ってかもしれませんが、障害者の方には特技があることが多いように感じます。当社の例でいいますと絵画の才能があったり、キーボードの早打ち、いわゆるタイピングの才能があったりします。この方たちは地区大会で優勝できるぐらいのレベルにあります。会社として、真剣に取り組む彼らの姿勢を応援すれば、彼らもより一層前向きに仕事に取り組んでくれますので、職場にとってプラスになるのではないのでしょうか。

勤務されている方へのインタビュー

いつからこの会社に勤めていますか？

今年で入社9年目になります。

どのような仕事に従事されていますか？

入荷された商品の検品作業をしております。

商品に問題がないか、商品規格書を基に確認しています。寸法・材質・加工方法など、商品ごとに様々なチェック項目があるので、漏れなく見る必要があります。



検品課 Yさん

この会社に勤めて良かったと思う事は？

非常に働きやすい職場だと思います。分からないことや判断に迷った時など、周りの方に聞けば親切丁寧に教えていただけます。このような話しやすい環境があることはありがたいと感じています。

今後の自分への課題・目標などあれば教えてください。

今の仕事にやりがいを感じていますので、これからも長くこの職場で働きたいです。

「継続は力なり」という言葉どおり、コツコツと毎日仕事をこなしていけるよう頑張ります。